

～下記の研究を行います～

『体組成に及ぼす因子の検討』

当院では、以下の臨床研究を実施しております。

【研究課題名】体組成に及ぼす因子の検討

【研究責任者】岩谷博次

【研究の目的】体組成と疾患、生活習慣、種々の薬剤等による治療法との関連を検討する。

【研究の期間】研究許可日～2026 年 3 月 31 日

【研究の方法】

●対象となる患者さん

当院腎臓内科に受診歴のある患者さんのうち、2007 年 1 月 1 日～2022 年 7 月 29 日までに当院で体組成検査を受けた患者さん。

●研究に用いる試料・情報の種類

①患者基本情報：年齢、性別、身長、体重、喫煙歴、生活習慣、Cr、eGFR、Alb、CRP、AST、ALT、Ca、P、Mg、PTH、Glu、HbA1c、CK、TC、TG、LDL-C、HDL-C、WBC などの分画、Hb、Plt などの血液データ、尿データ、X 線検査、CT、MR、エコー、骨塩定量などの画像検査、体組成検査など

②疾患情報：病歴、薬剤治療状況、高血圧、糖尿病、脂質異常、腎疾患、悪性腫瘍、透析の有無など

【研究の資金源】本研究に、資金源はありません。

【利益相反】

臨床研究における利益相反（C O I (シーオーアイ) : Conflict of Interest）とは、「主に経済的な利害関係によって公正かつ適正な判断が歪められてしまうこと、または、歪められているのではないかと疑われるかねない事態」のことです。具体的には、製薬企業や医療機器メーカーから研究者へ提供される謝金や研究費、株式、サービス、知的所有権等がこれにあたります。

本研究は、特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではありませんが、利益相反については、当院の利益相反審査委員会で適切に管理されています。

- ⑤本研究に関するご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
- ⑥ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。
- ⑦試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも、患者さんに不利益が生じることはありません。

国立病院機構大阪医療センター 腎臓内科
〒540-0006 大阪府大阪市中央区法円坂2丁目1-14
TEL (06) 6942-1331 (代)
研究責任者 腎臓内科 科長 岩谷博次